

★★小澤会長テーマ「手に手を取って、前を向いて。まずは親睦!」★★



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

2020 年 7 月 28 日 (第 1515 回)

2020-2021 年度

VOL. 34 No. 4 通算 1430 号



[聖坂] この坂是三田3丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリーは機会の扉を開く”
Rotary Opens Opportunities

RI 会長 ホルガー・クナーク

★8月行事予定

8月4日(火) 例会「例会場:11階末広」
定例理事会
11階「ピオニー」
ライトランチ
第3班炉辺会合
「シュバリエ」
第5班炉辺会合
「アロマクラシコ品川」
8月11日(火) 休会
8月18日(火) 例会
「例会場:2階
マグノリアホール」
8月25日(火) 休会
※8月のソング会は「中止」です

赤十字活動資金ご協力のお礼

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度は、赤十字活動資金のご協力を賜り、誠にありがとうございました。
お寄せいただきました善意のお気持ちは、災害救護事業をはじめ国際救援活動、血液事業、救急法・健康生活支援講習等各種の講習会、さらに青少年赤十字の活動などの推進に有効に役立たせていただきたいと存じます。
末筆ながらますますのご発展とご健勝を心からお祈り申し上げます。

謹白

日本赤十字社東京都支部
支部長 小池百合子

★会員の皆様へ★

年会費のご入金を確認した時点で会員各位に会員証をお渡ししています。その中に「会員番号(ID)」を記しております。

この番号はお一人に1つの番号です。

RIのホームページ上でのアクセスの際などに必要となりますので、是非転記しておいて頂きたいお願い致します。

Rotary.org にアクセスして会員登録をされますと色々な情報が見られます。是非ご活用下さい。

持ち回り理事会

◎新会員候補者推薦受付の件(2名)
承認され、担当委員会に回す。

★義援金箱報告★

7月21日 0円 累計 42,542円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo 108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515

会員役職変更のお知らせ

住谷栄之資会員

[新] KCJ GROUP(株) 代表取締役会長

会員メールアドレス変更のお知らせ

武井 是雄会員

[新]<ytakei1215yutokoko@gmail.com>

会員自宅電話番号変更のお知らせ

上原 空也会員

[新] 03-4361-1565

東京みなとロータリークラブ

会長 小澤 哲郎 幹事 高添 俊幸

副会長 浅川 博道

例会日 毎週火曜日12時30分

例会場 東京プリンスホテル

創立 昭和 62 年 6 月 23 日

Meeting Every TUESDAY 12:30

Tokyo PRINCE Hotel

Established 23rd Jun 1987

☆本日の例会	
ロータリーソング	それでこそロータリー
卓 話	「思い出を道連れに」 当クラブ会員 浅川 博道君
◎本日はライトランチデーです。（親子重）	

♪椰子の実♪

一、名も知らぬ遠き島より
流れ寄る椰子の実ひとつ
故郷の岸を離れて
なれはそも波に幾月
もとの樹は生いや茂れる
枝はなお 陰をやなせる
われもまた なぎさをまくら
ひとり身の うきねのたびぞ

第 1514 回例会（2020 年 7 月 21 日レポート）

点 鐘	:	小澤 哲郎会長
ロータリーソング	:	手に手つないで 牧場の朝
ソングリーダー	:	志賀律子君
ビジターとゲスト	:	2 名
出席報告	出席数 23 名	出席率 71.88%
	会員数 32 名	計算出席数 32 名
前々回修正出席率		78.13%

会長報告

※千代田グループ・岩上義明ガバナー補佐と石井謙次グループ幹事が来会されましたのでご紹介いたします。ご挨拶はのちほど頂きます。
※第 3 回千代田グループ協議会(7/17)報告。

幹事報告

※先週に引き続き「令和 2 年九州豪雨災害義援金」を募らせて頂きますのでご協力をお願い申し上げます。
※次週 7/28(火)の例会会場は 2 階「プロビデンスホール」となります。
※会員名簿の校正は本日締切です。ご回答なき場合は校正なしと判断させていただきますのでご了承ください。

ニコニコBOX	浅野親睦会員
岩上義明ガバナー補佐	→小澤会長はじめ東京みなと RC の新年度を祝して。
石井謙次グループ幹事	→今年度よろしく願いいたします。
浅川→	明るい話題はありませんが、せめて巨人の 6 連勝くらいです。
上原→	コロナの大変な中で本日も無事に例会に出席出来、皆様のお顔を拝見できて本当にありがたいです。
小澤→	岩上ガバナー補佐様・石井グループ幹事様、ようこそおいでくださいました！
高添→	ただいまカーブはリリーフ投手を募集しております。
吉田(眞)→	政府に言いたい。アベノマスク、GO TO キャンペーンとか場当たり的な発想で国民の税金を無駄に使わないで欲しい!それより医療従事者への補償が大切だと思いますが。
浅野→	「がんばっぺ福島」を蜜を避けてリモートライブ形式で 9 月 12 日、福島県と共催で行うことになりました。ぜひご参加ください。
	累計 73,000 円

《ロータリーの特別月間》 (Special Month in Rotary)	
	クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー（R I）理事会が指定した月間のことです。
	なお 9 月、10 月には日本独自の月間テーマが設定されています。
8 月	会員増強・新クラブ結成推進月間
9 月	基本的教育と識字率向上月間
10 月	経済と地域社会の発展月間 米山月間・ロータリーの友月間
11 月	ロータリー財団月間
12 月	疾病予防と治療月間
1 月	職業奉仕月間
2 月	平和と紛争予防/紛争解決月間
3 月	水と衛生月間
4 月	母子の健康月間
5 月	青少年奉仕月間
6 月	ロータリー親睦月間

《ウィルスから学べることとそれを打ち負かす取り組み》

COVID-19 は大規模に大混乱をもたらした最初のパンデミックではありません。2003 年の SARS パンデミックは世界に衝撃を与え、ポリオやエボラ出血熱などの他の国際的集団発生は、私たちの公衆衛生に対する考え方を変えました。しかし、COVID-19 は、そのグローバルな範囲と急速な普及により、私たちの生活様式を覆しました。私たちは、公衆衛生上の緊急事態に対処し、将来の脅威に対する準備を強化する能力と専門知識の両方を備えています。適切な例は、ポリオウイルスに対して展開された明確で包括的な戦略です。COVID-19 と同様に、ポリオは国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態に関する WHO の基準を満たしています。COVID-19 と同様に、ポリオはかつて世界中のコミュニティを恐怖に陥れました-効果的なワクチンが開発されるまで。1985 年、国際的なボランティア奉仕団体である国際ロータリーは、ポリオ撲滅を決定しました。これにより、国際的な取り組み、国際ロータリー、世界保健機関、米国疾病管理予防センター、およびユニセフ（ビル＆メリンダゲイツ財団とワクチン、ガビから構成されるグローバルポリオ撲滅イニシアチブ（GPEI）の立ち上げにつながったアライアンス、後にパートナーシップに参加）。1988 年に GPEI が結成されたとき、125 か国で年間 35 万人のポリオ症例が発生しました。今日の努力により、ケース数は 99.9%減少しました。今日、野生のポリオウイルスの症例を報告し続けているのは、世界で 2 カ国だけです（パキスタンとアフガニスタン）。予防接種を受けており、ポリオに関連する 150 万人の死亡が 1988 年以来回避されているため、今日では約 1900 万人が歩いています。ポリオの経験は、特に脆弱な医療制度を有する国々において、COVID-19 のパンデミック対応に貢献する独自の能力を持っています。したがって、GPEI は、ポリオを撲滅するために構築されたインフラストラクチャを COVID との戦いに役立てています。3 つの重要な戦略により、歴史上 2 度目だけで人間の病気を根絶する危機に瀕しています。第一に、地域医療従事者の配置は有益でした。これらの医療従事者の多くは女性であり、世帯に入ることを信頼されており、一

次医療サービスを提供するために必要な母親や子供とのやり取りがあります。現在、何千人ものポリオ労働者が COVID-19 に対応して連絡先を追跡し、コミュニティを教育するために活動しています。第二に、COVID のような世界的な公衆衛生上の脅威を根絶するためのロジスティクスには、効果的な調整が必要です。緊急運用センター（EOC）の開発により、政府は洗練された「状況室」に相当する公衆衛生を形成し、リアルタイムで提供される適切な証拠に基づいて決定と評価を行うことができました。多くのポリオ EOC が COVID 応答を調整するために積極的に使用されています。第三に、被害者の特定、連絡先の追跡、およびポリオウイルスの環境の監視を行う高度な監視ネットワークにより、ウイルスが蔓延している場所での免疫力を急速に高めることができます。ポリオプログラムの連絡先追跡戦術を利用して、GPEI は 2014 年にナイジェリアでのエボラ出血熱の発生を阻止し、2018 年に黄熱病の発生を阻止し、現在 COVID-19 で個人を特定し、その蔓延を阻止しています。COVID-19 に対応する間、GPEI は子供を保護し続け、ポリオの再発を回避するために可能な限りの措置を講じます。リスクのある地域での予防接種を強化し、ワクチンの供給を維持することで、ポリオウイルスを検出するための監視が安全になり次第、キャンペーンを遅滞なく開始できるようにします。EU は、1988 年以来ポリオ撲滅に投資した 2 億 8300 万ドル（および英国を含む EU 加盟国が追加で 26 億ドル）を誇りにしており、COVID-19 対応に付加価値のある能力を提供しています。EU が GPEI インフラストラクチャに投資し続けることが重要です。これにより、将来の病気の発生に対応するのではなく、予防する能力が強化されます。GPEI にはポリオに対する実証済みのワクチンの利点がありますが、COVID-19 の蔓延を抑えることと、ワクチンが発見されたら公的免疫を強化することの両方において、その方法から学ぶことができます。EU と加盟国が危機に対処するために取り組む中、飛行機、船、電車、車が世界中の人々を運び、ウイルスと一緒に移動する日が再び来ることを覚えておきましょう。EU が既に実施しているリソースとインフラストラクチャへの継続的な投資は、グローバルコミュニティとして私たちを保護するのに役立ちます。